

やりましょう！ 新しいおつき合い —歯科界からの発信—

第 43 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長 岩崎 庄市

20 世紀における最大の医療変革は paternalism が見直され「依らしむべし、知らしむべからず」の感覚で患者に対応する医療者の行為が批判的となり、多くの医療告発が発生する結果となった。そのような場でわれわれ医療担当者が実感させられたのは、DOS から POS へと変化する大きな流れであった。この患者中心型医療においては、まず医師と患者の十分な合意形成が基本であり、これがなければ医療行為のスムーズな遂行は成しがたい。この場を醸成するには、われわれ歯科医師が常時自己研鑽に努めることはもとより、患者に対してより真剣に、より正確に、よりわかりやすく、口腔保健向上の広報に努めなければならない。幸いに 21 世紀は IT 革命の歓呼の中で情報社会の幕が切って落とされ、『歯科界からの発信』の土壌は整った。しかし一方これは、あらゆる人が、自分が欲する情報を、あらゆる方法で、あらゆる方面から、机上で簡単に集められる時代の到来でもある。歯科医院で患者が受けた治療は患者自身のものであり、患者が管理し、評価し、そして判定する。もしそこに疑念が生じ、患者が欲すれば、豊富な情報が手軽に入手できて患者を助ける。われわれ歯科医師も患者の権利擁護、インフォームドコンセントの確立、全面的なカルテ開示の実行、などでこれを支援しなければならない。

このような医療環境の中で、過去の経験則を踏襲した、痛みと対峙することを至上とする医療で 21 世紀に対応することができるのであろうか？ はなはだ疑問である。最近 EBM (Evidence Based Medicine) なる語をよく耳にするようになった。EBM とは、患者取り扱い上の意志決定の場で、現在ある最良の根拠《evidence》を良心的に、明らかに理解したうえで慎重に用いることである、とされている。すなわち、21 世紀においてはいかなる名人技の Art でも Science の支えなしには行うことはできないということである。なぜならそれが最も患者が欲し、かつ安心しうる医療であるからである。

聞くところによれば、ヒトゲノムの解析はほぼ完了したという。現在すでに遺伝子治療が行われている疾患もある。今後この分野での医療の発展は目覚ましいものがあると思われる。われわれ歯科領域でも看過できない分野である。過去の歯科医療、充填・抜髄・抜歯そして義歯、その手法で新世紀の人類に 대응するだろうか？ 一考すべきときが来ているように思われる。21 世紀の黎明に当たり 360 度の方向性を有する医療環境を整え、患者は最高の QOL を獲得し、歯科医師は安心してその職に尽瘁しうる明日を築きたいと願うものである。

お知らせとお願い

ご挨拶

準備委員長 牟田悟朗

学会員の皆さま、こんにちは。

7月のこの時期は博多の町は山笠一色です。今回は会期を短縮したこともあって、先生方には押せ押せのタイムスケジュールで申し訳ございません。ゆっくり市内散策の時間もとれないかもしれませんが、昼間はご同行のご家族に九州博多の祭を堪能していただき、先生方には夜の博多の気っ風とパワーを感じていただければ幸いに存じます。

今回の学会テーマとも通底しますが、現代社会に生きながらも、伝統としきたりを重んじ、人と人とのつながりを大切に守り伝えている九州人の熱気を、この機会に発信し、また感じとっていただきたいと思います。

概要と日程

第43回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会期：平成13年7月13日（土）～14日（日）

会場：福岡県歯科医師会館

A会場…5F 大ホール

（メイン会場：九州支部総会，一般口演，特別講演，教育講演，シンポジウム）

B会場…4F 第3・第4会議室（ポスター展示・発表）

C会場…5F 視聴覚室（本部理事会，評議員会，総会）

D会場…5F 中ホール（器材展示）

大会テーマ：「やりましょう！ 新しいおつきあい—歯科界からの発信—」

日程：

7月12日（金）

18：30～20：30 九州支部役員会（C会場）

7月13日（土）

9：30～10：15 九州支部総会（A会場）

10：00～12：00 ポスター発表受付・設営（B会場）

10：15～11：45 本部理事会（C会場）

11：45～12：45 評議員会（C会場）

12：45～ 休憩

13：00～19：00 ポスター展示（B会場）

13：00～13：10 開会式（A会場）

13：10～18：09 一般口演23題（A会場）

18：09～ 休憩・移動

19：00～21：00 懇親会（西鉄グランドホテル）

7月14日(日)

- 9:00～9:05 2日目開会 (A会場)
- 9:00～15:00 ポスター展示 (B会場)
- 9:05～10:05 特別講演1 (A会場)
- 10:05～11:05 特別講演2 (A会場)
- 11:10～11:55 ポスター発表 (B会場)
- 12:00～13:00 教育講演 (A会場)
- 13:00～13:45 昼休み
- 13:05～13:35 本部総会 (C会場)
- 13:45～16:45 シンポジウム (A会場)
- 15:00～15:45 ポスター撤去～会場閉鎖 (B会場)
- 16:45 閉会

特別講演：座長 森本 基先生 (日本歯科医療管理学会会長)

1. 「法律と制度面からみた歯科医師・患者関係」

宮武光吉先生 (鶴見大学歯学部客員教授/社会歯科学担当)

座長 岩崎庄市先生 (日本歯科医療管理学会常任理事)

2. 「選ばれる歯科医療を目指して」

寺岡加代先生 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医療経済学分野講師)

教育講演：座長 高橋 宏先生 (日本歯科医療管理学会情報処理委員会委員長)

1. 「歯科医療のIT化」

席田克巨先生 (日本歯科医療管理学会常任理事・情報処理担当)

2. 「歯科医療を取り巻く情報化の流れ」

森本徳明先生 (日本歯科医療管理学会情報処理委員会委員, 日本医療情報学会課題研究会「歯科分野における保健医療福祉情報の標準化に関する研究会」代表幹事)

3. 「歯科医療のモデリング」

井部孝也先生 (日本歯科医療管理学会情報処理委員会委員)

* 4階のエレベーターホール前にて教育講演関連のポスター展示を行っております。

シンポジウム：「やりましょう！ 新しいおつきあい」

司会 伊東隆利先生 (日本歯科医療管理学会理事)

「小泉医療改革と医療機能評価—患者にとって満足できる医療の構築に向けて—」

廣田耕三先生 (日本病院会理事)

「患者の不満はどこからきて、どこへ行くのか」

辻本好子先生 (弁護士, ささえあい医療人権センターCOML 理事長)

「よりよい歯科医療提供のための臨床現場での試み」

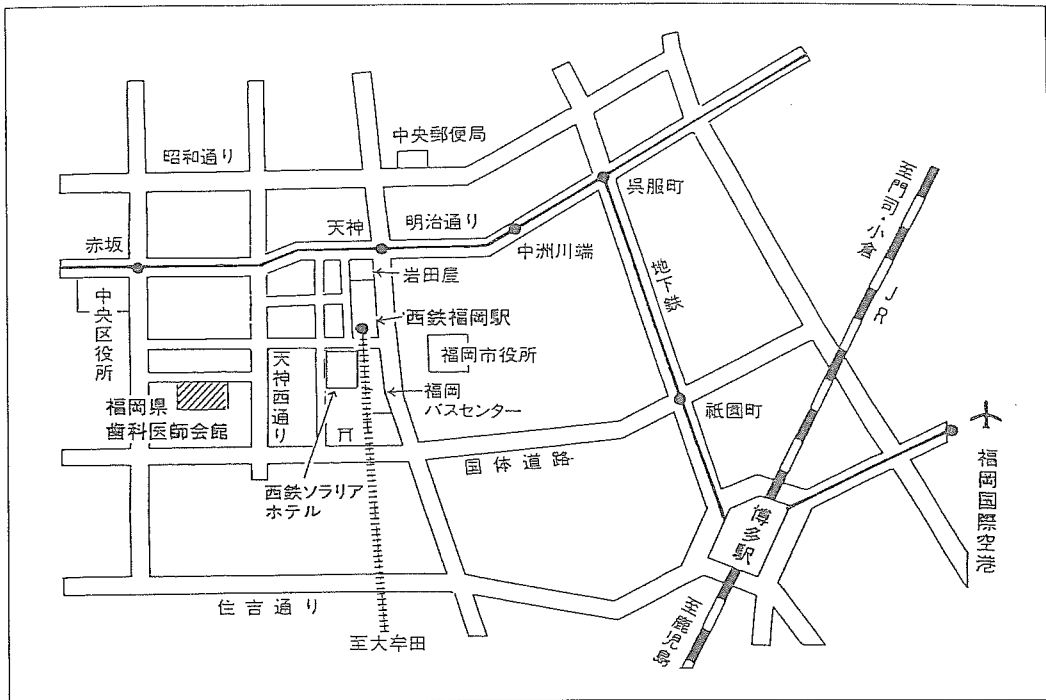
中野 充先生 (北九州市開業, 九州歯科大学非常勤講師)

第43回日本歯科医療管理学会総会・学術大会 日程

	A 会場 (5F 大ホール)	B 会場 (4F 第3,4会議室)	C 会場 (5F 視聴覚室)	D 会場 (5F 中ホール)
7月12日			18:30 九州支部役員会 20:30	
7月13日	9:30 九州支部総会 10:15 開会式 13:10 一般口演 23題 18:09 休憩・移動 19:00 懇親会 (於: 西鉄グランドホテル) 21:00	10:00 ポスター受付・設営 12:00 13:00 ポスター展示 会場閉鎖	10:15 本部理事会 11:45 評議員会 12:45 休憩 13:00	器材展示 (午後から)
7月14日	9:00 開会 9:05 特別講演1 (宮武光吉先生) 10:05 特別講演2 (寺岡加代先生) 11:05 休憩・移動 12:00 教育講演 (3題) 13:00 昼休み 13:45 シンポジウム 開会 (座長挨拶・ シンポジスト紹介ほか) 13:55 シンポジスト1 (廣田耕三先生) 14:35 シンポジスト2 (辻本好子先生) 15:15 シンポジスト3 (中野 充先生) 15:55 自由討論 (会場からの意見も含む) 16:25 コメンテータより (宮武先生・寺岡先生) 閉会 16:45	9:00 ポスター展示 11:10 ポスター発表 11:55 ポスター展示 (継続) 15:00 ポスター撤去 会場閉鎖 15:45	13:05 本部総会 13:35	器材展示 (~15:00)

会場案内

会場案内図



<会場への交通案内>

西鉄大牟田駅 → 福岡駅より徒歩 8分

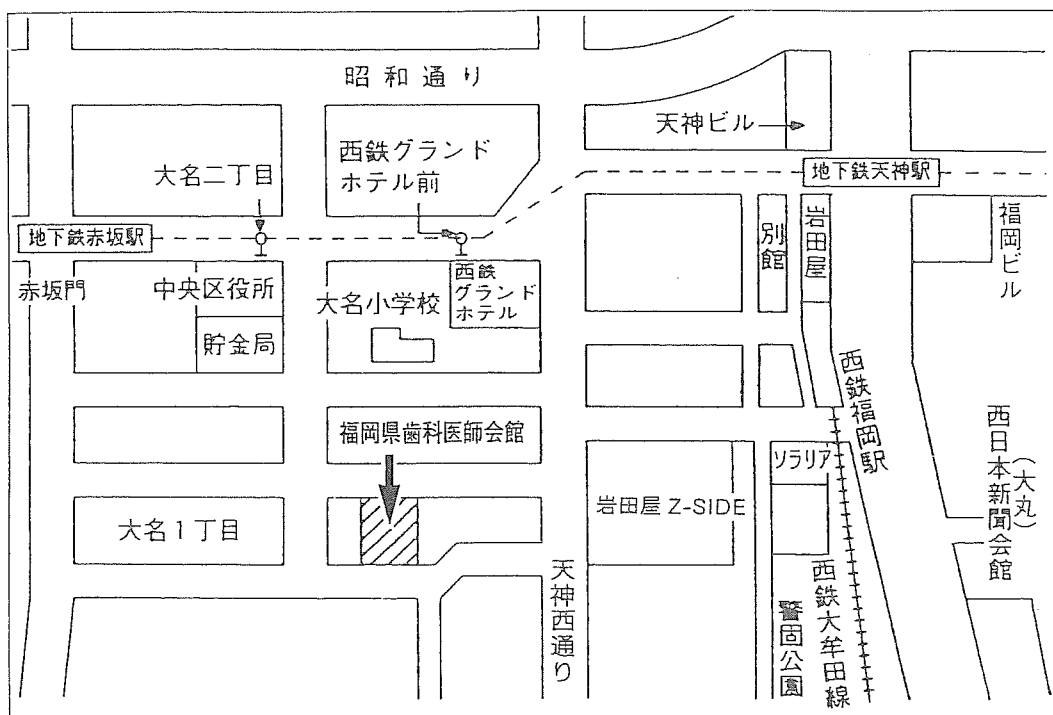
JR 博多駅 → 西鉄バス (行先番号 2・3・8 他) 西鉄グランドホテル前下車, 徒歩 3分

地下鉄 天神駅または赤坂駅より徒歩 7分

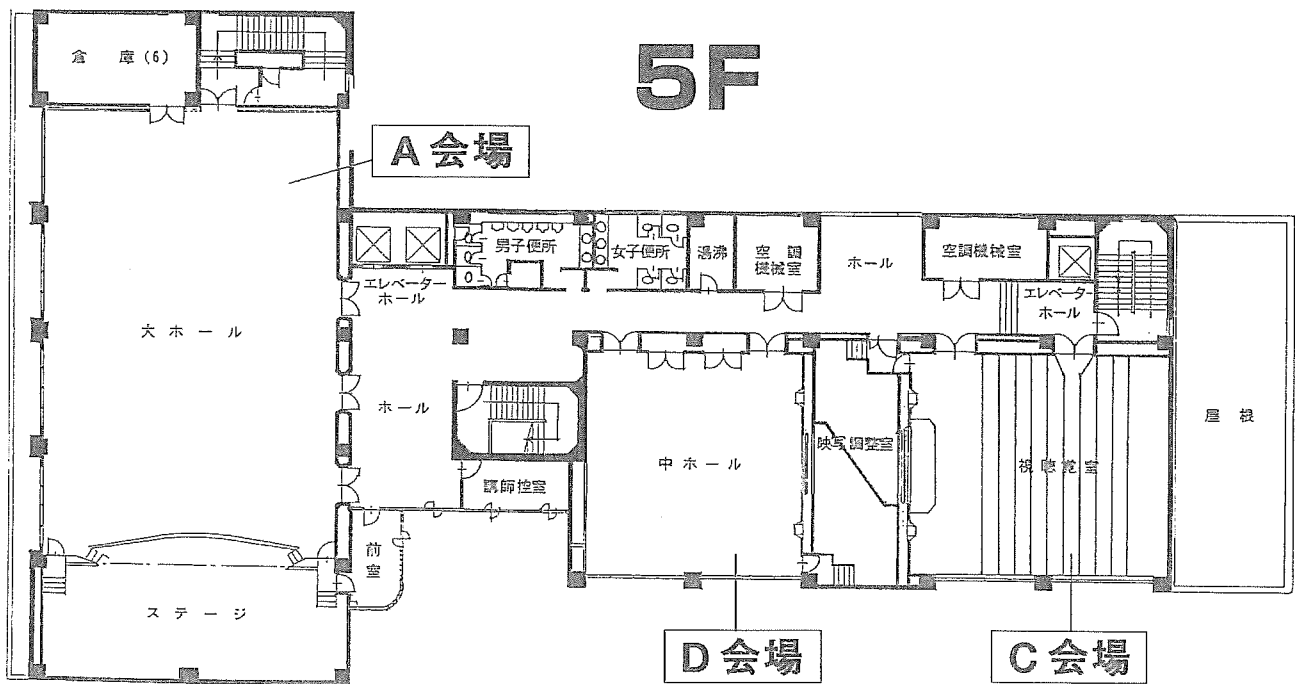
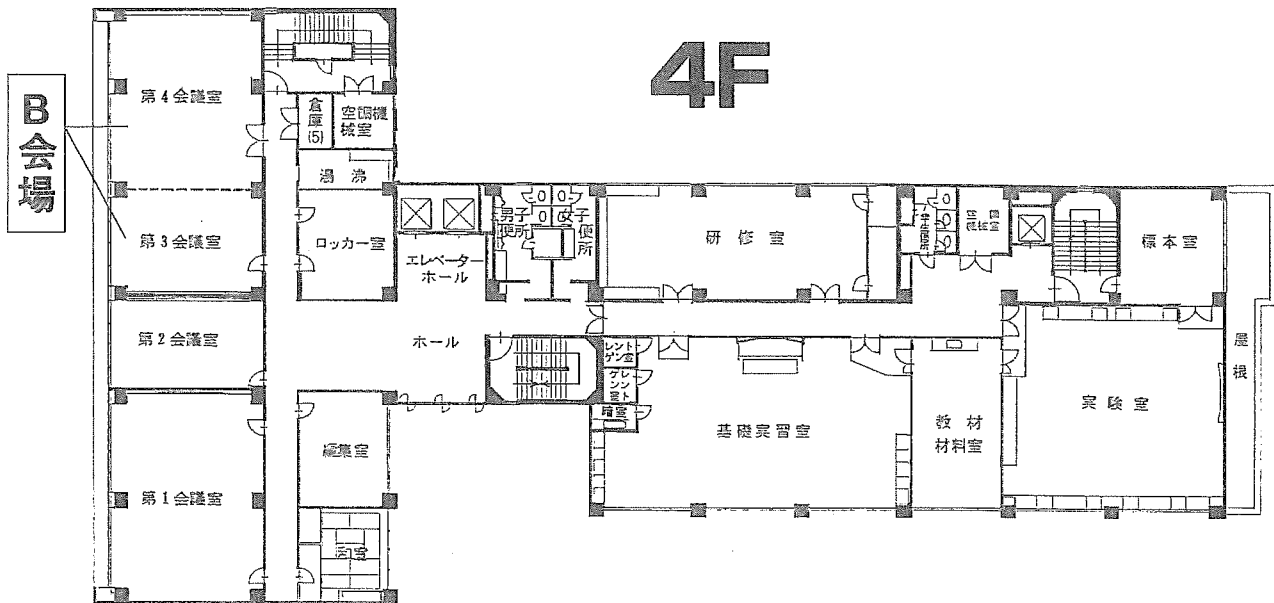
JR 博多駅より車で 15分

福岡国際空港より車で 25分, または地下鉄天神駅または赤坂駅より徒歩 7分

会場周辺地図



会場見取図



- 理事会・評議員会会場 (C会場) : 5F 視聴覚室
- 学術大会会場 (A会場) : 5F 大ホール
- ポスター展示会場 (B会場) : 4F 第3, 4会議室
- ポスター発表会場 (B会場) : 4F 第3, 4会議室
- 総会会場 (C会場) : 5F 視聴覚室
- 九州支部総会会場 (A会場) : 5F 大ホール
- 器材展示会場 (D会場) : 5F 中ホール

第43回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

A会場 (5F 大ホール)

7月13日(土)

13:00~13:10 開会式

13:10~14:02 一般口演<座長 重田司郎>

1. かかりつけ歯科医師機能の評価と要件に関する研究

○常岡正廣^{1,2)}, 角町正勝^{1,3)}, 松尾敏信^{1,4)}, 川崎信行^{1,5)}, 池田紀夫^{1,6)}, 新庄文明¹⁾

(¹⁾長崎大学大学院口腔保健管理(予防歯科), ²⁾長崎市 常岡歯科医院, ³⁾長崎市 角町歯科医院, ⁴⁾長崎市 マツオ歯科医院, ⁵⁾長崎市 川崎歯科医院, ⁶⁾兵庫県佐用郡 池田歯科医院)

2. 歯科臨床現場で用いられる西日本方言語彙の現在

○藤枝 真

(東京都渋谷区)

3. 住民の歯科診療代に関する意識調査

— 1. 補綴物について —

○尾崎哲則, 市川裕美子, 寺嶋利子, 青山 旬¹⁾, 福田雅臣²⁾, 梶 純也

(日本大学歯学部衛生, ¹⁾国立公衆衛生院疫学部, ²⁾日本歯科大学歯学部衛生)

4. 歯の本数と自覚的健康度及びQOLとの関係に関する研究

— 阿蘇地域歯科保健計画の為のアンケート調査より —

○田上大輔, 市原誓志, 甲斐義久, 田代正博, 片山公則

(熊本県歯科医師会阿蘇支部阿蘇郡歯科医師会 阿蘇地域歯科保健連絡協議会)

14:02~14:54 一般口演<座長 滝内春雄>

5. 横浜市緑区歯科医師会による訪問歯科診療の現況報告

— 第2報 服薬情報を中心にして —

○遠見 治, 中島 丘, 岡田春夫, 溪 裕司, 中島俊明, 橋本良幸, 磯部博行, 伊奈靖浩, 加藤喜夫

(横浜市緑区歯科医師会)

6. 地域歯科医療構造の変動要因に関する検討

○北村信隆, 竹本 毅, 岡田 匠, 宇佐美祐一, 登坂邦彦, 本間 鑑, 松川公敏

(新潟市歯科医師会医政検討会)

7. 長崎市における医療動向調査について

○村橋 護, 竹添勝夫, 和田英行¹⁾, 角町正勝¹⁾

(長崎県歯科医師会医療管理委員会, ¹⁾長崎市歯科医師会)

8. 岩手県歯科医師会における会員向け感染症患者対策事業について

○橋場友幹, 畠山良彦, 柴田 理, 徳富 亘, 佐々木憲明, 宮田右京, 鈴木洋之助, 前川 洋

(岩手県歯科医師会学術医療管理委員会)

14：54～15：33 一般口演＜座長 江間誠一郎＞

9. 開業歯科医師における患者および従業員とのトラブルに関する調査結果について

○宮川 明, 松崎弘明

(北海道歯科医師会調査室)

10. 当院におけるインシデント・アクシデントレポートの実状

○伊藤三樹男, 伊東隆利

(熊本市 医療法人伊東会伊東歯科医院)

11. 福岡県における医療事故・医事紛争の推移について

○佐藤公彦

(福岡県歯科医師会医療管理部)

15：33～16：25 一般口演＜座長 須賀康夫＞

12. 携帯電話を使った診療予約システムが患者の行動に及ぼす影響

○内野泰樹, 玉川裕夫, 十河基文, 生澤 操, 前田芳信

(大阪大学大学院療護歯科保健)

13. 市販パソコン会計ソフトウェアを用いた医院経営について

○外山康臣, 外山敦史, 東松信平, 中垣晴男, 木崎敬之¹⁾

(愛知学院大学歯学部口腔衛生, ¹⁾インテュイット株式会社)

14. 神奈川県歯科医師会オリジナルソフト「かもめ会計ソフト」について

○松下豊士, 山中 浩, 原 孝司, 萩原 功, 上田由利子, 松本史孝, 大森一昌, 小野輝比古¹⁾

(神奈川県歯科医師会, ¹⁾株式会社ガロアマネージメント)

15. 初診患者の意識と広告との関係について

○永山正人, 川野正嗣, 野畑貴夫, 大和紀正, 藤原秀光, 西本毅士, 山口 勝, 清水嘉彦

(北海道歯科医療管理学研究会)

16：25～17：17 一般口演＜座長 橋場友幹＞

16. プリオン病の院内感染対策

○斎藤 博

(東京都渋谷区 サイトウ歯科)

17. 歯科臨床における感染予防対策についての実態調査

○嶋 智美, 藤原愛子

(静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科)

18. 歯や口腔の健康を阻害する因子の考察

○藤原愛子, 遠藤圭子¹⁾, 吉田直美¹⁾

(静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科, ¹⁾東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校)

19. 世界の品質保証 ISO 9001 個人開業医初取得

—第2報 ISO 9001 いよいよ広告可能に!!—

○福西啓八^{1,2)}, 小林正三³⁾

(¹⁾大阪大学歯学部社会歯科研究会, ²⁾大阪市 福西歯科口腔外科・労働衛生医事務所, ³⁾大阪市 小林歯科医院)

17:17~18:09 一般口演<座長 永山正人>

20. 補綴装置の予後に関する調査

—メタルボンドブリッジの機能期間について—

- 丸尾貴之, 佐藤吉則, 大谷賢二, 永井栄一, 中島伸一郎, 石上友彦, 江間 緑¹⁾, 江間誠一郎¹⁾, 江間誠二²⁾, 小坂橋 誠³⁾, 大金 誠⁴⁾, 飯高 道⁵⁾

(日本大学歯学部局部床義歯, ¹⁾横浜市 江間歯科医院, ²⁾甲府市 江間歯科医院, ³⁾千葉県柏市 小坂橋歯科医院, ⁴⁾水戸市 大金歯科医院, ⁵⁾千葉市 飯高歯科医院)

21. 歯科医療におけるアロマセラピーの効果と有用性について

—第3報 患者さんに好まれる香りを求めて—

- 笠原一規, 民部田一重¹⁾, 入野田昌史²⁾

(仙台市 かさはら歯科医院, ¹⁾ティーシーアイ, ²⁾仙台市 入野田歯科医院)

22. キシリトールのう蝕抑制効果に関する臨床研究

- 上浦庸司, 熊澤隆樹, 今井美行¹⁾, 福田雅臣²⁾, 鈴木 章³⁾

(北海道小樽市 医療法人社団熊澤歯科 熊澤歯科クリニック, ¹⁾埼玉県秩父市 今井歯科クリニック, 日本歯科大学歯学部 ²⁾衛生, ³⁾高齢者歯科)

23. 中学生の定期健診継続のための健康教育プログラムの開発

- 中村清徳

(福岡市 NPO 法人ウェルビーイング)

7月14日(日)

8:30~ 受付

9:00~ 9:05 開会

9:05~10:05 特別講演1<座長 森本 基>

「法律と制度面からみた歯科医師・患者関係」

宮武光吉先生(鶴見大学歯学部客員教授)

10:05~11:05 特別講演2<座長 岩崎庄市>

「選ばれる歯科医療を目指して」

寺岡加代先生(東京医科歯科大学大学院講師)

11:05~12:00 休憩・移動(B会場にてポスター発表)

12:00~13:00 教育講演<座長 高橋 宏>

1. 「歯科医療のIT化」

梶田克巨先生(日本歯科医療管理学会情報処理担当常任理事)

2. 「歯科医療を取り巻く情報化の流れ」

森本徳明先生(日本歯科医療管理学会情報処理委員会委員)

3. 「歯科医療のモデリング」

井部孝也先生(日本歯科医療管理学会情報処理委員会委員)

13:00~13:45 昼休み(C会場にて日本歯科医療管理学会総会)

13:45~16:45 シンポジウム「やりましょう! 新しいおつきあい」

司会 伊東隆利先生(日本歯科医療管理学会理事)

「小泉医療改革と医療機能評価」

廣田耕三先生(日本病院会理事)

「患者の不満はどこからきて、どこへ行くのか」

辻本好子先生(弁護士, ささえあい医療人権センター COML 理事長)

「よりよい歯科医療提供のための臨床現場での試み」

中野 充先生(北九州市開業, 九州歯科大学非常勤講師)

16:45 閉会

B会場 (4F 第3会議室・第4会議室)

ポスター展示 7月13日(土) 13:00~19:00

7月14日(日) 9:00~15:00

ポスター発表 7月14日(日) 11:10~11:55

<座長 牟田悟朗>

1. 根管充填用ポイントによる感染とアレルギー発症の可能性について

○東 泉, 大住伴子, 古賀裕紀子, 黒木賀代子, 宗 洋一郎¹⁾

(九州歯科大学 薬理, ¹⁾保存2)

2. Laser Etching 下での各種予防充填材の接着界面

○馬場昌子, 松見秀之, 小林健二, 須田朋代, 渡邊祐子, 小谷依子, 西川博文

(明海大学歯学部歯内療法)

3. 医療従事者を対象にした歯科検診

—定期健診の確立を目指して—

○山下寿子

(岡山県倉敷市 倉敷中央病院)

4. 拡大鏡の日常臨床の使用経験

○國谷好高

(佐賀県伊万里市 國谷歯科医院)

5. 子ども専門の歯科医院における新患患者の動向

—1990年, 1995年および2000年—

○福山房之助, 大野秀夫, 岩崎庄市¹⁾

(山口県下関市 おおの小児矯正歯科, ¹⁾北九州市 ネパール歯科医療協力会)

<座長 曾山幸一>

6. 歯科診療を妨げる患者側因子に関する研究

—口腔容積と肥満との関連性—

○小松崎 明, 末高武彦, 石井瑞樹

(日本歯科大学新潟歯学部衛生)

7. 本学付属病院に来院した心因性口臭患者についての検討

○佐野祥平, 山田秀則

(鶴見大学歯学部予防歯科)

8. オドントグラムのデータベース化について (第2報)

○渡辺 茂¹⁾, 大森一昌, 斉藤善司²⁾, 帛田克巨¹⁾, 鈴木東次¹⁾, 湊 祐司¹⁾, 新谷雅隆¹⁾, 羽鳥孝郎²⁾,

藤本洋士²⁾, 坂本揺子²⁾, 前坂秀行²⁾, 中島 丘²⁾, 田所生利²⁾, 渡辺 徹²⁾, 中川 淳²⁾, 加藤茂之²⁾

(神奈川県歯科医師会 ¹⁾情報処理委員会, ²⁾救急医療委員会)

9. 歯科医師臨床研修における診療計画書作成支援プログラムの一考案

○金子道生, 栗田賢一
(愛知学院大学歯学部口外1)

10. 歯科相談にみる医療倫理

○羽賀俊明
(東京歯科大学法歯)

<座長 添島義和>

11. 地域口腔保健状態の把握に関する試案

—とくに学童期について—

○神原正樹, 上村参生, 三宅達郎, 上根昌子, 奥村紀子, 土居貴士, 薬師寺健太郎, 伊津元博,
田中秀直
(大阪歯科大学口腔衛生)

12. 「はなしなしか」の実践 その3

—ホームページの活用—

○久保 巧, 近藤俊彦, 永井龍介, 真辺健一, 兼子宏一, 荒木久英, 近藤剛史
(大分県歯科医師会)

13. 「はなしなしか」の実践 その4

—九州歯科医学大会の試み—

○白土清司, 近藤俊彦, 永井龍介, 久保 巧, 木村哲也, 斉藤敏宣, 河村哲夫, 森保 孝
(大分県歯科医師会)

14. 初めて歯科保健事業を実施した健康保険組合における歯科保健行動と口腔状況の関連性

○高野ひろみ, 小山圭子, 金澤紀子, 末高武彦¹⁾
(財団法人日本口腔保健協会, ¹⁾日本歯科大学新潟歯学部衛生)

15. 初めて歯科保健事業を実施した健康保険組合における口腔保健状況と事後の歯科受診行動との関連性

○石井瑞樹, 末高武彦, 小松崎 明, 金澤紀子¹⁾
(日本歯科大学新潟歯学部衛生, ¹⁾財団法人日本口腔保健協会)

<座長 高江州 實>

16. 乳幼児の保育施設等における空気環境汚染状況と対策

○須山祐之¹⁾, 高橋義一²⁾, 村松 淳³⁾, 高久 悟⁴⁾, 大川由一⁵⁾, 小林美香⁶⁾
(東京歯科大学 ¹⁾衛生, ²⁾社会歯科学研究室, ³⁾歯科麻酔, ⁴⁾埼玉県立短期大学部歯科衛生学科,
⁵⁾千葉県立衛生短期大学歯科衛生科, ⁶⁾東京都文京区 高橋歯科医院)

17. 介護老人保健施設入所者の口腔検診結果

○滝内春雄, 滝内 聡
(兵庫県宝塚市 日新堂歯科医院)

18. 神奈川県内各地区口腔・歯科保健センターにおける休日・夜間急患歯科診療実績および問題点について
- 羽鳥孝郎, 藤本洋士, 斉藤善司, 加藤茂之, 坂本揺子, 田所生利, 中川 淳, 中島 丘, 前坂秀行, 渡辺 徹, 大森一昌¹⁾
(神奈川県歯科医師会救急医療委員会, ¹⁾神奈川県歯科医師会)
19. 組織最適化理論の歯科医院経営への応用
- 蔵満正樹, 新庄文明
(長崎大学大学院健康予防科)
20. 歯科医療機関と歯科医療費の地域差について
- 岡田真人, 大川義一¹⁾, 高橋義一, 村居正雄, 宮武光吉²⁾, 石井拓男
(東京歯科大学社会歯科学研究室, ¹⁾千葉県立衛生短期大学歯科衛生学科, ²⁾鶴見大学歯学部)

<座長 石田龍佑>

21. 仙台市内の某団地における年齢構造変化と一歯科診療所の受療状況の推移に関する考察
—とくに6歳未満と65歳以上について—
- 宇都 豊, 小林武士, 山本一臣, 水口泰代, 窪田明久, 日野優理, 軽部裕代¹⁾, 佐藤義隆, 北村中也
(口腔保健医療研究所, ¹⁾鶴見大学歯学部)
22. 歯科診療所初診患者の受療の継続性について
- 柳澤明美, 坂本 亮, 福島 直, 豊間 隆, 清水秋雄, 菊地正樹, 宇都尚武, 木下正道, 佐藤義隆
(口腔保健医療研究所)
23. かかりつけ歯科医機能推進への取り組み
—鹿児島県歯科医師会—
- 竹迫 清
(鹿児島県歯科医師会医療管理委員会)
24. みんなで考えようスタッフ教育
—スタッフの本音—
- 木村哲也, 白土清司, 斉藤敏宣, 河村哲夫, 森保 孝, 眞邊健一, 兼子宏一, 荒木久英, 近藤剛史, 高津茂樹¹⁾
(大分県歯科医師会医療管理委員会, ¹⁾横浜市 高津歯科医院)
25. 歯科衛生士研修会アンケート結果について
- 片山繁樹, 西野一紘, 徳永寛司, 菊池英彦, 三島 裕, 前澤進一, 杉之内俊郎, 大森一昌
(神奈川県歯科医師会医療管理委員会)

<座長 日高康盛>

26. 歯科衛生学院の学生臨床実習における針刺し事故について
—その実態と対応—
- 堀之内由加, 黒川英雄¹⁾, 高見佳代子, 藤本陽子, 岩崎庄市²⁾
(九州歯科大学附属歯科衛生学院, ¹⁾九州歯科大学口外 2, ²⁾福岡県北九州市 岩崎歯科医院)

27. 民間総合病院の歯科の現状

○萩谷 昇

(岡山県倉敷市 倉敷中央病院歯科)

28. 歯科医療機能評価―第3報―

○橋本佳潤, 柴垣博一, 宮川 修, 片山繁樹, 小林伯男, 近藤圭子, 高津茂樹, 浅川尋未,
高田晴彦, 江田 正, 近藤いさを, 関口武三郎, 伊東昌俊, 中山博子, 大竹和行, 伊東隆利,
水野史之, 橋場友幹

(日本歯科医療管理学会歯科医療機能評価検討委員会)

29. 有床歯科診療所の歯科医療提供体制に対する機能分担の提案

○伊東隆利, 工藤憲生

(日本有床歯科施設協議会)

30. ODA (政府開発援助) 現場の歯科保健事情について

○田中 翼

(鹿児島市 医療法人ハヤの会 田中矯正歯科)

<座長 野田邦治>

31. 途上国における歯科保健医療開発と評価

○中村修一, 太田信知¹⁾, 大野秀夫¹⁾, 岩崎庄市¹⁾

(九州歯科大学生理, ¹⁾ネパール歯科医療協力会)

32. 途上国での口腔保健専門家の養成プロジェクト

○福光保之, 藤田孝一, 岩崎庄市, 中村修一¹⁾

(ネパール歯科医療協力会, ¹⁾九州歯科大学生理)

33. 途上国での歯科保健医療協力における子どもの健康管理

○大野秀夫, 岩崎庄市, 中村修一¹⁾

(ネパール歯科医療協力会, ¹⁾九州歯科大学生理)

34. 途上国における歯科診療・健康教育機材の管理運営について

○松岡奈保子¹⁾, 岩崎庄市²⁾, 中村修一^{1,2)}

(¹⁾九州歯科大学生理, ²⁾ネパール歯科医療協力会)

35. ネパールにおける歯科医療の実践

―過去13年の経験から―

○太田信知, 西野宇信, 小川孝雄, 岩崎庄市, 中村修一¹⁾

(ネパール歯科医療協力会, ¹⁾九州歯科大学生理)

第 43 回 日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成 14 年 7 月 13 日，14 日

会場：福岡県歯科医師会館

第 43 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は九州支部が担当し，平成 14 年 7 月 13，14 日の両日にわたり福岡県歯科医師会館において開催されました。今回は当学会の特色である会員の約 9 割が歯科開業医であるという事実を踏まえて“開業医による学会運営を”という想いで支部役員が一致団結しました。まず会期を半日短縮して完全 2 日間に限定しました。これは歯科界の困難な現状を考慮して参加者の負担を軽減する目的でした。結果的に会員の先生方にご不満やご迷惑をお掛けした面も多かったのではないかとと思いますが，300 名を超えて会場に溢れんばかりの参加者に支えられ，連続台風の合間をも潜り抜け，無事に終了できましたことを深く感謝致しております。

本大会のメインテーマは「やりましょう！新しいおつきあい—歯科界からの発信—」とし，特別講演を宮武光吉先生と寺岡加代先生にお願いしました。宮武先生には，近年の歯科医師と患者の関係に関連する混乱を整理する意味で，近代医療制度が始まって約 130 年の流れを振り返っての考察をいただき，寺岡先生には現在の流れを是正する方策として，医療を客観的に評価しその結果を広く公開することによって，パターンリズムの医療からコラボレーションの医療への転換を図るべき

であるとの提言をいただきました。

教育講演は高橋 宏先生の座長のもと，「歯科医療の IT 化」梶田克巨先生，「歯科医療を取り巻く情報化の流れ」森本徳明先生，「歯科医療のモデリング」井部孝也先生にそれぞれ講演をいただき，医療サービスの IT 化推進が推奨されました。

シンポジウムは伊東隆利先生の司会で，「小泉医療改革と医療機能評価」廣田耕三先生，「患者の不満はどこからきて，どこへ行くのか」辻本好子先生，「よりよい歯科医療提供のための臨床現場での試み」中野 充先生らがそれぞれの主張を述べられ，最後に宮武先生と寺岡先生に総括をいただき，会場からの意見と合わせてきわめて有意義でした。

一般口演は 13 日の午後に纏めて 23 題の発表があり，1 演題あたり持ち時間 13 分（発表 10 分質疑 3 分）で行われました。ポスターは 35 題が提出され，13 日の午後から 14 日の午後 3 時まで展示され，発表は 14 日 11：10～11：55 まで 7 名の座長のもとに行われました。

最後に学会会員の先生方へ心からの御礼を申し上げて報告とさせていただきます。

（大会長 岩崎庄市 記）